

結婚率が下がって少子カツつまがる湖とは
『婚カツ！』というドラマに写っています

アリアン.ウィヂ.ハプサリ

0642020

マラナタキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2010

内容提要

序論

婚活は相手を見つけることである。日本にとっては新しい現象である。この現象の発生は、結婚する人数が減少して子供の出生率も減少する事情にある。その現象は少子化と言う。減っていく結婚率は現代の人が結婚を延期することが原因となっている。

現在、女性は収入の高い男性を夫に求めています。このような男性は少ない。それからテクノロジーの進歩で現代の人々は、現実世界よりも仮想世界のほうが好きな傾向にある。結果として現実世界ではなく仮想世界への現実逃避が起きている。そのほかはまだ両親と住んでいる男女は結婚する必要がないと感じている。両親と住んでいれば、両親が面倒見てくれて自由な生活を楽しくできるからである。

結婚に対する態度が変わってきた。今は結婚というのはただ一つの選択である。やるかやらないかは自由である。未婚の男女は結婚して子供を持っていると好きなことをできなくなると思う。

本論

この論文では、筆者は「婚活！」というドラマに登場する主人公を分析した。このドラマのテーマは結婚相手を見つける主人公の生き方を描いたものである。このドラマに出てくる登場人物はどのように結婚を見ているのか。このドラマに出てくる人物はほとんど未婚である。

このドラマの主人公は、邦之だ。邦之は30歳で未婚の男性で、まだ父親と一緒に住んでいる。もともと彼は普通の会社員で、ある日、会社をやめてしまった。そして次の日、世界経済危機が日本に影響を与える。この世界経済危機が起きたことで、邦之はなかなか新しい仕事が見つからない。

筆者の分析した結果は次のとおりである。邦之は結婚する必要がないと感じている。邦之は女性を見つけるためにお金をたくさん使わなければならないと思っている。結婚にはたくさんのお金が必要になってくる。結婚式のためだけでなく、新婚旅行のお金や引っ越しのためのお金も必要になる。それから、彼は臨時職員だから、正規社員より給料も少ない。このような状態の男性は、滅多に女性に選ばれることはない。

また、登場人物のひとり、春乃は22歳の若い女性である。彼女は仕事を見つけるために熱心に努力している。春乃はまだ若いので、結婚のことをまだ考えていない。しかし、春乃は就職先を見つけることを第一に考えてはいるが、彼女も結婚をしようと思っている。女性も仕事と教育の平等の面

で、現在多くの女性が仕事することを選んでいいる。仕事中心で結婚を考えなくなっている。

婚活に励んでいるのは優子である。優子は 30 歳を超えている。優子はよく婚活をするが、まだ彼氏を見つけられずにいた。彼女は高いレベル相手を欲しがっている。一つの基準は給料が高いことである。基準を満たしていない男性に会った場合、すぐにその男性を諦めた。この女性は将来の収入の安定のために結婚したいと思っている。しかし、基準が高すぎるため、相手が見つかりにくい。

そして、邦康の三人の友達、貯金がないのでまだ結婚のことを考えていない。それから、彼らはまだ両親と住んでいるので、自分のための時間を過ごしている。それから邦康の友達は結婚する必要があると感じている。彼らは本当に自由な生活を楽しんでいるように見える。

桜田周五郎は中年男性である。周五郎は仕事に熱心だったので、仕事以外のことは考えていなかった。気が使えず、年も若くないので、相手がいない一人の時間を長く過ごしてしまった。

結論

この主人公たちを分析した結果、次のような結論が出る。年齢が上がるにつれ、結婚できないことが心配になってきている。特に年配の女性は、相手を見つける際に子供を持っているか、ということも問題にする。もっと年配になると子供を生むことを気にする。それから収入のことが問題になる。女性は高い収入を得ている男性を理想とする。でも、そういった男性はなかなかいない。結婚するためには、お金がたくさん必要になってくる。そして、まだ自由な生活を享受したいから、現代の人々は結婚しないのだと思う。だから国家と子孫の繁栄を継続し続けるため、社会で結婚が必要であるという考え方を持っていかなければならない。

DAFTAR ISI

	Halaman
KATA PENGANTAR	i
DAFTAR ISI	v

BAB I PENDAHULUAN

1.1 Latar Belakang	1
1.2 Pembatasan Masalah	6
1.3 Tujuan Penelitian	6
1.4 Pendekatan Penelitian	6
1.5 Organisasi Penulisan	10

BAB II PENURUNAN JUMLAH PERNIKAHAN

2.1 Kondisi Ekonomi	12
2.1.1 Kondisi dari sisi pria	13
2.1.2 Kondisi dari sisi wanita	15
2.2 Hubungan Antara Individu Dengan Masyarakat	21
2.3 Perubahan Pandangan Terhadap Pernikahan	24

BAB III ANALISIS TOKOH DALAM DRAMA *KONKATSU!*

3.1 Kuniyuki (邦之)	30
3.2 Haruno (春乃)	38
3.3 Yūko (優子)	42
3.4 Sakurada Shūgorō (桜田周五郎)	49
3.5 Takumi (匠)	51
3.6 Teman-teman Yasu	53

BAB IV KESIMPULAN

60

DAFTAR PUSTAKA	63
LAMPIRAN 1 PEMERAN DALAM DRAMA “ <i>KONKATSU!</i> ”	vii
LAMPIRAN 2 RINGKASAN CERITA DALAM DRAMA “ <i>KONKATSU!</i> ”	xii
SINOPSIS	xxix
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xxxiv